

大会名 Competition	第19回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-1	Year Month Day Time 2006 年 5 月 3 日 10 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B										
市立柏高	<table border="1"> <tr><td>15 1st</td><td>30</td></tr> <tr><td>22 2nd</td><td>26</td></tr> <tr><td>22 3rd</td><td>27</td></tr> <tr><td>20 4th</td><td>25</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	15 1st	30	22 2nd	26	22 3rd	27	20 4th	25	OT		市立桜宮高
15 1st	30											
22 2nd	26											
22 3rd	27											
20 4th	25											
OT												
79 ●		108 ○										

主審:Referee
北 沢 岳 夫 (宮城)
副審:Umpire
升 屋 章 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
秋田県立能代工業高等学校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	／	小林 秀平	CAP	10	2	1	2	2	4	×	渡部 陽	CAP	11	1	4	0	1
5	×	宇田川 一馬		11	1	3	2	5	5	×	平井 清貴		32	3	8	7	1
6	×	本田 勇真		15	1	6	0	2	6	／	柳原 緋呂樹		0	0	0	0	-
7	×	于 春龍		32	0	15	2	4	7	×	記 剣士郎		25	5	5	0	1
8	×	井上 幸浩		4	0	2	0	5	8	×	高橋 伸太郎		6	0	3	0	3
9	×	南田 隼人		6	0	3	0	4	9	×	吉永 隼正		26	0	9	8	1
10		野平 尚希		-	-	-	-	-	10	／	森田 真幸		3	0	1	1	-
11	／	上口 真弘		1	0	0	1	-	11	／	城 賢一郎		2	0	1	0	1
12	／	小野 壮晃		0	0	0	0	2	12	／	長岡 康平		1	0	0	1	1
13		中村 翔太		-	-	-	-	-	13	／	辻田 裕大		2	0	1	0	-
14		鎌田 崇史		-	-	-	-	-	14	／	平石 大祐		0	0	0	0	-
15		森田 洋章		-	-	-	-	-	15	／	神野 修平		0	0	0	0	1
16		柴田 和紀		-	-	-	-	-	16		馬場 一宏		-	-	-	-	-
17		林 裕輝		-	-	-	-	-	17	／	市原 侑弥		0	0	0	0	-
18		森田 大介		-	-	-	-	-	18	／	中本 淳也		0	0	0	0	-
コーチ		飯 加 寿夫							コーチ		小 村 基						
Aコーチ		柳 亮 裕															
合 計				79	4	30	7	24	合 計				108	9	32	17	10

※×:スターター 〃:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

リバウンドをほとんど支配した桜宮が、終始リードを守り、優位に試合を進めて快勝した。立ち上がり、お互いハーフマンツーマンディフェンスでスタート。序盤は市立柏#7于のゴール下、桜宮#9吉永、#7記のジャンプシュートなどでほぼ互角の展開。しかし、市立柏8-12桜宮となったところで、桜宮#7記が3連続3Pを決め、波に乗る。市立柏は残り4分でタイムアウトをとるが、その後も流れは変わらず市立柏15-30桜宮で第1クォーターを終わる。

第2クォーター、流れを変えたい市立柏はディフェンスをオールコートプレスにし、局面の打開を図る。これが功を奏し、桜宮のシュートが落ち始め、やや差を詰める。市立柏#5宇田川の3Pで市立柏29-39桜宮。しかし、徐々に落ち着きを取り戻した桜宮は#5平井がジャンプシュートや3Pなどを決めて差を広げ、前半は市立柏37-56桜宮で終了。

後半に入っても桜宮が試合の主導権を握る。市立柏はまたディフェンスをマンツーマンに戻し、#7于のゴール下や速攻、#6本田のジャンプシュートで食い下がろうとする。しかし、桜宮もディフェンスを頑張る、リバウンドを確実にものにし、なかなか差が縮まらない。市立柏は#7于のゴール下で応戦するが、結局第3クォーターも市立柏59-83桜宮で終了する。

第4クォーター、市立柏は#4小林が3Pを2本決めるなどして追撃を試みるが、桜宮は確実にリバウンドを支配し、試合の流れは変わらない。最後までリードを保ち試合を優位に進めた桜宮が大差で勝利した。